

月 日 名前 _____

／100点

次の問題に答えましょう。（各10点）

- 1 説明文の3つの部分を順に答えましょう。

答え

- 2 「～だろうか」と読み手に問いかける部分を何とといいますか。

答え

- 3 「たとえば」の後に書かれることが多いのは何ですか。

答え

- 4 筆者の主張は、文章のどこに書かれることが多いですか。

答え

- 5 「つまり」「このように」の後には、何が書かれることが多いですか。

答え

- 6 文章全体で筆者がいちばん伝えたいことを短くまとめたものを何とといいますか。

答え

- 7 内容のつながりで、いくつかの形式段落をまとめた段落を何とといいますか。

答え

- 8 2つのものをくらべる「対比」の合図になる言葉を1つ答えましょう。

答え

- 9 筆者の考えを強く示す文末の例を1つ答えましょう。

答え

- 10 1字下げで始まる、ひとまとまりの段落を何とといいますか。

答え

- 1 答え：序論・本論・結論
- 2 答え：問題提起
- 3 答え：具体例
- 4 答え：最初と最後（序論と結論）
- 5 答え：それまでのまとめや筆者の考え
- 6 答え：要旨
- 7 答え：意味段落
- 8 答え：（例）一方・それに対して・～ではなく
- 9 答え：（例）～べきだ・～ではないだろうか
- 10 答え：形式段落

要点まとめ

- ・ 説明文は「序論・本論・結論」。筆者の主張は、結論（最後）に書かれることが多く、序論でも示されることがあります。
- ・ 問題提起を見つけたら、その答えをさがしながら読みます。問いと答えをセットにすると、主張が見えてきます。
- ・ 主張を答える問題で、具体例の部分を書かないようにします。「たとえば」の後は具体例です。

解法ポイント

- ・ 説明文は「序論・本論・結論」の組み立てで読む。
- ・ 「たとえば」の後は具体例、「つまり」の後はまとめ。
- ・ 主張は最初と最後に書かれやすい。